



# ACEF ニュースレター 2023年7月号

## もくじ

- 巻頭言：ACEFコミュニティのご紹介（木越憲輝 評議員 & 岸ひかり 評議員）
- 【～8/3】クラファンのご案内  
～現在ファーストゴール86%達成！～
- イベント開催のご報告：スタディツアーライブ配信！
- アジア生協協力基金の活動報告会のご案内
- BDPニュースレター：2023年7月号
- GOEN登録のお願い
- ACEFユース指定寄付のお願い

※PDFのニュースレターはホームページよりダウンロードできます。

▶URL [https://acef.or.jp/mail\\_mag\\_2023june/](https://acef.or.jp/mail_mag_2023june/)

※English version available on homepage!



↑2022年夏の Bangladesh スタディツアーにて、MF受益者へのインタビューの様子

いつもACEFのメールニュースをご愛読いただきありがとうございます。ACEFの日本での活動と Bangladesh でのパートナーとの共働事業の今を伝えるために、会員、寄付者、イベント等で出会った皆さまにお送りしています。本日はご報告やご案内など7本の記事をお届けいたします。

# Foreword <巻頭言> ACEFコミュニティについてご紹介

## スタディツアーでの体験を忘れない（木越 憲輝 評議員）

「ACEFに関わり始めて25年。この運動に特別な貢献をしているわけではありませんが、スタディツアーに参加して体験した思い出は永遠です。一緒にスタディツアーでの体験を共にし、思いをシェアし合った仲間との思い出は忘れません。もちろん交流した Bangladesh の人々、環境、匂いも、2001年8月の Bangladesh の夏の思い出は一生に宝物です。そこから Bangladesh との関わりは続いています。そこからずっと祈り続けています。そこからACEFとのつながりは継続しています。今は家庭を持って活躍されているであろうかつての参加者、会員から離れている人もたくさんいるかもしれません。今ACEFユースによるクラウドファンディングが行われています。スタディツアーのためです。ACEFスタディツアーに是非多くの若者に参加していただきたいと思っています。それが Bangladesh を思う心を育て、遠くにある国、世界の国々との繋がりを思うきっかけになります。」





## ACEFのビジョン・ミッション（岸 ひかり 評議員）

「共生とは人類にとって決して成しえない、けれど常に向き合わなくてはならない、永遠のチャレンジだと思います。バングラデシュと日本という枠組みのみならず、日本の中でも、学校や家族という単位の社会の中でも、共生できないことは多々あります。人と人は基本的に異なります。その中で、類似性は人と人を繋げやすくしますが、相違性とは未知なものです。人間は弱いですから、未知なものに対して恐れや偏見を抱くことが往々にしてあります。

現在、日本は人口減少に伴い、特にアジアの方々と共生が国内で身に迫っており、その中で未知への恐れも渦巻いています。しかし、バングラデシュを知っている私たちは、その多様性を楽しむことができる面白い存在かもしれません。私自身、学生時代にACEFのスタディツアーに参加し、バングラデシュやアジアの文化がすっかり大好きになり、日本とは違う文化や考え方を楽しむことができました。それは、ACEFの掲げる「尊厳」をもって対等に「共生」をめざす姿勢により培われたものだと思います。

ACEFの目指す一人ひとりの尊厳が大切にされる共生社会の実現は、明るい未来に向かっていてのものであり、人類の永遠の課題への挑戦であると思います。でも、その途上を楽しむことをまず大切にしたいと私は考えています。」

## クラファンのご案内 <実施期間:7/5(水)~8/3(木)>



ACEFユース主催、2023年バングラデシュ・スタディツアーと、現地パートナー団体BDPでの国際インターンシップの実施に向けたクラウドファンディングを現在実施しております。7月31日時点、ファーストゴールの**86%**が達成されました！皆さまの応援に心より感謝申し上げます。

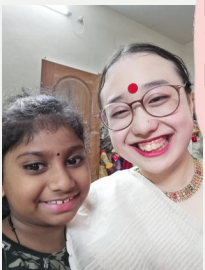
引き続きファーストゴールの30万円達成に向けて引き続きあたたかい応援と、周りの方々に本クラファンについて共有いただければ嬉しいです。またACEFユースは、若者から国際交流と国際協力の輪を広げることを目指しています。運営メンバーの熱い思いや、支援者様一人ひとりからのメッセージを、クラファンページからご覧いただけます。

ぜひご支援宜しく願い申し上げます！

**🔍 <https://rescuex.jp/project/74373> ✕**

### インターンシップ！

「将来バングラデシュのNGOで働くことに興味があるので、「私は何ができるのか」を問いながら、活動したいです。」  
(国際基督教大学 山田明日見)



### スタディツアー！

「ACEFとBDPの交わりを通して「共に生きる」「共働」とは何かを深く考え、志していきたいです。」  
(立教大学 宮内しおん)



### スタディツアー！

「スタディツアーの経験を通して、バングラデシュの魅力をより伝えられる人間になりたいです！」  
(フェリス女学院大学 石川芽生)



**ACEF  
YOUTH**





## イベント開催のご報告：スタディツアーライブ配信！

スタディツアーメンバーより現地の様子を**インスタライブ**にてお届けいたします。インスタライブにてメッセージや質問などご自由にコメントいただけますので、ぜひご参加ください。また、YouTubeでの見逃し配信も後日公開しますのでぜひお楽しみに！

※バングラデシュ現地の気まぐれなインターネット環境により配信に影響が出てくる可能性があります。

- ・第1回 8月13日（日）13:00～ ボクシガンジのBoisnobpara BDP schoolにて
- ・第2回 8月17日（木）14:00～ ダッカのLalkuthir schoolにて（新しい図書室が設置されました！）

### インスタライブ配信視聴URL↓

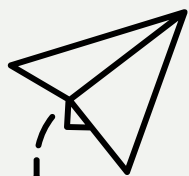
<https://www.instagram.com/acef.ngo/>

お時間になりましたら、ACEFのアイコンをタップしてご視聴ください。



*support ACEF Youth*

## 2022年度年次報告書完成のお知らせと夏期募金のお願い



2022年度の年次報告書が完成し、夏期募金のお願いと共に、会員と寄付者の皆さまに郵送いたしました。会員や寄付者の減少に加えて、引き続き円安の影響もあり、ACEF・BDP共に厳しい状況にあります。厳しい中にはありますが、今年度も尊厳教育、国際理解促進等々、活発に活動していきたいと思っております。ぜひ皆さまからのお力添えをいただければと思っております。よろしくお願いたします。

年次報告書をご希望の方、またはこちらの不手際によりお手元に届いていない方がいらっしゃいましたら、お手数ですが事務局にご一報ください。



## BDPニュースレターのご案内（2023年7月号）

さらに広く自分たちの活動を知ってもらいたいという思いから、ACEFの現地パートナー団体BDP(Basic Development Partners)がニュースレターを発行しています。日本語の翻訳も併せて発行されていますので、ぜひぜひお目通しいただき、BDPのスタッフや先生方の日常など、日本の皆さまにもBDPを少しでも身近に感じていただければと思っております。



▶BDPニュースレターはこちら <https://acef.or.jp/mail-magazine/>



## アジア生協協力基金の活動報告会のご案内

BDPが運営するマイクロファイナンス事業を支援いただいたアジア生協協力基金の活動報告会のご案内です：①アーシャ=アジアの農民と歩む会・②アジアキリスト教教育基金。ACEFの公演では「ノンフォーマル学校を通じたマイクロファイナンス・パイロットプロジェクトのための貯蓄・融資グループ組織化・組織強化事業」というテーマにて、柳原さつき事務局長がお話いたします。

日時：9月7日（木）14:00～16:30

会場：主婦会館プラザエフ 5 階会議室（来場・オンライン配信併用）

申込方法：下記 URL または右のQRコードからお申込ください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/36cf0172206499>

※ オンデマンド配信での視聴をご希望の場合もお申込みをお願いいたします。



また、アジア生協協力基金の活動報告書にACEFの記事も掲載いただきました！現地の様子だけでなく、BDPマイクロファイナンス事業の背景から、1年間の活動内容、活動成果や今後の課題など詳しく記載いただきましたのでぜひお読みください。

URL▶[kikinkoubo230712\\_01\\_01.pdf](https://www.kikinkoubo230712_01_01.pdf) (ccij.jp)

おまけ：なんと報告書の表紙にも大きくACEFからのプーバイルマイクロファイナンスグループの写真も載せていただきました！

## 決済代行会社変更のお知らせと、再登録のお願い

この度、会員管理システムが変更されるのに伴い、ACEFでは支援金の決済代行サービスをこれまでの「Syncable」から「GOEN」に変更することとなりました。GOENが会員システムと連動していることから、このサービス切り替えにより、支援者の皆様にはより一層タイムリーに、もれなく適切なACEF情報をお届けすることが可能になります。つきましては、大変お手数ではございますが、こちらから→ (<https://acef.or.jp/news/re-entry-and-cancel/>) 再登録をお願いいたします。

なお、これまでのSyncableについては、併せて継続寄付停止の手続きをしていただきますよう、お願いいたします。手続き方法がわからない方は、事務局までお知らせください。継続寄付停止の手続きはこちらから：<https://help.syncable.biz/hc/ja/articles/115003542393>

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

find us on  
social  
media!



ココからフォロー→ <https://linktr.ee/acef.ngo>



（特活）アジアキリスト教教育基金（ACEF）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当：出立 メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで